

第 59 回日本電気泳動学会総会開催案内

(第 2 報)

第 59 回日本電気泳動学会総会を下記の要領で開催を予定しております。多数の方々のご参加と発表をお待ち申し上げます。

第 59 回日本電気泳動学会総会長 鈴木 潤

第 59 回日本電気泳動学会総会

1. 会 期：平成 20 年 11 月 15 日（土）、16 日（日）

2. 会 場：麻布大学百周年記念ホール（〒 229-8501 神奈川県相模原市淵野辺 1-17-71 TEL 042-754-7111）

3. 行事予定：

I. 特別講演：食品の安全と消費者の安心 唐木 英明（東京大学名誉教授、日本学術会議第二部長）

II. 教育講演：タンパク質解析ツールの現状と将来展望 横山 憲二（独立行政法人産業技術総合研究所）

III. シンポジウム：

1) 食物アレルギー研究の最前線

司会 板垣 康治（神奈川県科学技術アカデミー 食の安全・安心プロジェクト）

(1) 食物アレルギーの現状と課題

池澤 善郎（横浜市立大学大学院医学研究科）

(2) 食物アレルギーの診断と治療

栗原 和幸（神奈川県立こども医療センターアレルギー科）

(3) 食物アレルギーの解析と低アレルギー化への展開

板垣 康治（神奈川県科学技術アカデミー 食の安全・安心プロジェクト）

(4) プロバイオティクスと食物アレルギー

松本 健治（国立成育医療センター研究所アレルギー研究室）

(5) 緑茶カテキンの抗アレルギー作用について

山本（前田）万理（農業・食品産業技術総合研究機構 野菜茶業研究所）

2) 疾病と再生医療

司会 福田 恵一（慶応義塾大学医学部再生医学）

(1) 発生分化シグナルを利用した心筋再生の現状

湯浅 慎介（慶応義塾大学医学部再生医学）

(2) 細胞移植を用いない脳疾患再生医療の可能性

澤本 和延（名古屋市立大学医学部再生医学）

(3) 創薬プロセスの加速化に向けたヒト幹細胞の利用（仮題）

谷口 英樹（横浜市立大学臓器再生医学）

(4) 骨髄由来細胞動員を介した組織再生制御機構

服部 浩一（東京大学医科学研究所幹細胞治療研究センター）

IV. 日本電気泳動学会児玉賞受賞講演

V. 機器展示

4. 総会参加費：5000 円（学生 2000 円）

5. 会員懇親会：11 月 15 日（土）

6. 一般演題の申込要領

1) 演題申込はインターネット・メールで行います。発表は全て口演です。

日本電気泳動学会ホームページ（<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jes1950/>）にアクセスしていただき、トップページから所定の抄録記入用ファイル（MS Word ファイルでファイル名“summary.doc”）をダウンロードしてください。ご不明な点

がありましたら、下記申込先までご連絡ください。

演題欄、氏名・所属欄、および要旨欄にそれぞれ記入事項を上書していただき、ファイル名を筆頭者氏名（ローマ小文字 例：junsuzuki.doc）に変更した後、下記の申込先宛に添付書類として送信して下さい。また、メール本文にも申込者氏名、所属、連絡先を明記してください。

学会プログラムは決定次第ホームページ上に掲載致します。

2) 申込先：suzukij@azabu-u.ac.jp

3) 締切予定：平成20年7月31日

7. 演題抄録の作成方法

- 1) 目的・方法・成績・考察の順に日本語または英語で具体的に記載してください。
- 2) 図表、写真を貼り付けても結構です（ファイルが大きすぎないようにご注意ください）。
- 3) 用語などについては生物物理化学投稿規程に従ってください。
- 4) 38歳以下の演者の方は学会奨励賞の対象になりますので、氏名の前に◎を付して下さい。

8. 日本電気泳動学会奨励賞

一般演題の演者として優秀な発表をした若手研究者（38歳以下）2件に対して奨励賞が贈られます。

9. 第59回日本電気泳動学会総会事務局

〒229-8501 神奈川県相模原市淵野辺 1-17-71

麻布大学生命・環境科学部

鈴木 潤

連絡先 TEL: 042-769-1902, FAX: 042-769-1902

E-mail: suzukij@azabu-u.ac.jp

10. 入会および問い合わせ先

一般演題での発表者は学会会員に限りませんが、連名発表者は非会員でも結構です。

演者で非会員の方は、申込と同時に入会手続きを行ってください。

学会事務局：〒229-8501 神奈川県相模原市淵野辺 1-17-71

麻布大学内 日本電気泳動学会

TEL/FAX: 042-769-2293

E-mail: honjo@azabu-u.ac.jp